

H10-2-3 B-ISUPシグナリングインタフェース

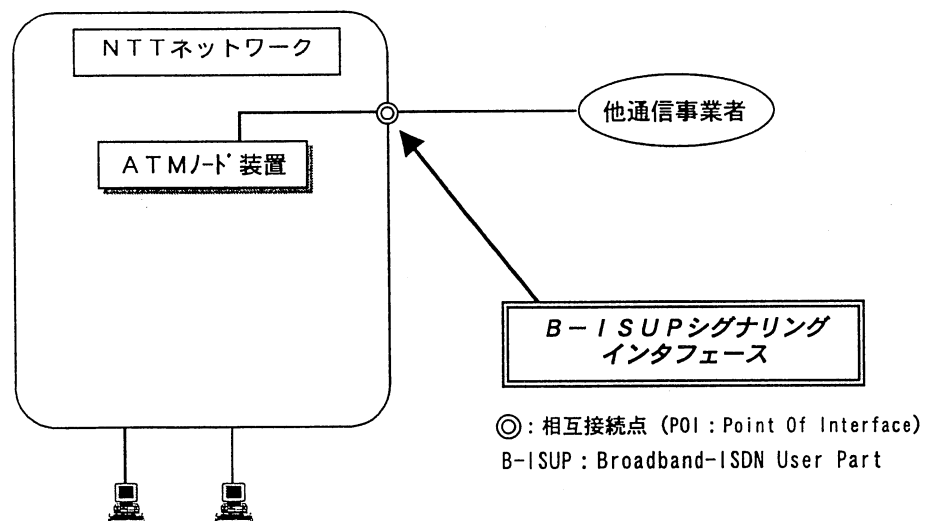
【本資料活用上の留意点】

1. 本資料では、NTT網との接続に関するインタフェース条件について、概略を記述しています。
2. 今回開示するインタフェースの詳細について、調査用資料を発行いたします。入手方法等については、NTT情報ステーション（TEL0120-1882200）にて掲示、ご案内いたします。
3. 今回開示を行ったインタフェース条件は、相互接続をした場合にはNTT接続約款の技術的条件集に掲載されます。

1. 機能概要

ATM方式による接続において、コネクション制御等を行う国際標準に準拠したインタフェースです。

<接続イメージ>



2. インタフェース機能

B-ISUPシグナリングインタフェースはATMネットワーク上で信号転送を行うためのレイヤ7までの規定となります。

2.1 物理レイヤ

『帯域保証型VC接続ATMインタフェース』の物理レイヤを適用します。

2.2 ATMレイヤ

『帯域保証型VC接続ATMインタフェース』のATMレイヤを適用します。

2. 3 信号用AAL

(1) コンバージェンスサブレイヤ

コンバージェンスサブレイヤは、TTC標準 JT-I363 に準拠した AAL5-CP を適用します。

(2) サービス依存コネクション型プロトコル

サービス依存コネクション型プロトコルは、TTC標準 JT-Q2110 に準拠した SSCOP を適用します。

(3) NNIシグナリング用AALサービス依存コーディネーション機能

NNIシグナリング用AALサービス依存コーディネーション機能は、TTC標準 JT-Q2140 に準拠した SSCF-NNI を適用します。

2. 4 メッセージ転送プロトコル

メッセージ転送プロトコルは、TTC標準 JT-Q2210 に準拠した MTP-3b を適用します。

2. 5 広帯域ISDNユーザ部

広帯域ISDNユーザ部は、TTC標準 JT-Q2761、JT-Q2762、JT-Q2763、JT-Q2764 に準拠した B-ISUP を適用します。